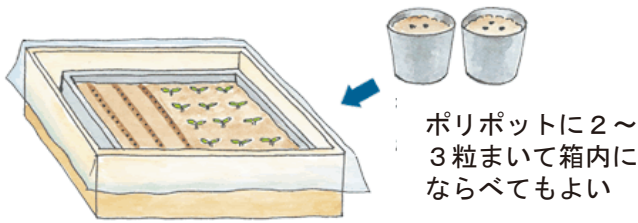


トマト栽培方法

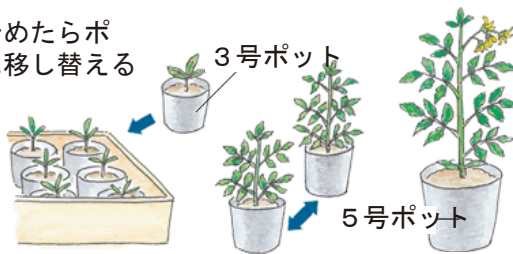
植えつけ5月

1 苗作り



露地栽培なら、冷床で育苗ができる
(少量なら苗は購入したほうが便利)。
種は1~2cm間隔に条まきし、薄く土をかける。
発芽したら間引きをしてゆとりをもたせる。
大きめの容器に入れ、ガラスやビニールで覆う。
夜間はコモなどで覆って保温する

本葉が出始めたらポ
リポットに移し替える

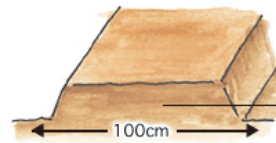


深めの箱内になら
べ、4月中旬以降
、日中暖かい日は
直射日光に当てる

大きくなるにつ
れてポットの間
隔を広げ、葉の
重なりを防ぐ

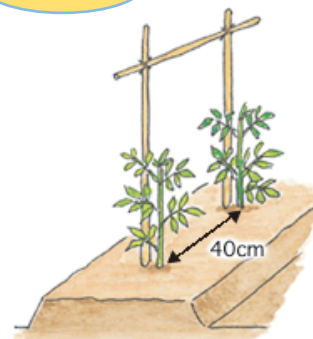
本葉4、5枚の
ころ、5号ポッ
トに移し替える。
一番花が咲きは
じめるころに畑
に植えつける

2 畑の準備

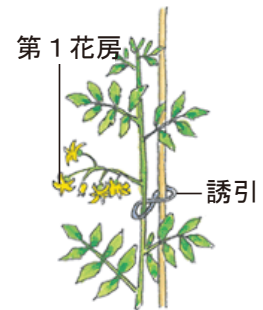


荒起こしするとき(全層に)
苦土石灰、又は有機石灰150g/m²
堆肥3kg/m²
元肥
化成肥料
120g/m²
(N・P・K=8・8・8)

3 植えつけ・誘引



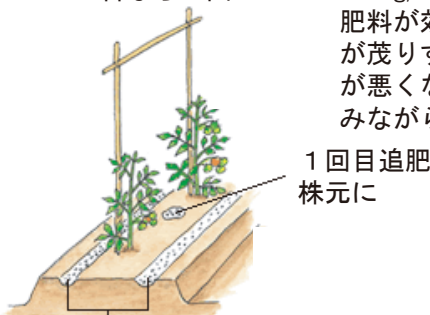
植えつけ前日に、植え穴へ300倍
の液肥を施しておく。
深植えは禁物で、苗を寝かすように
植えつけ、茎と土が接する部分から
発根させるとよい。植えつけ後に
過リン酸石灰の300倍液を1回
だけ施すと、根づくのに効果的



第1花房は支柱の反対側に向け
て誘引しておく、ほかの花房も
同じ方向に出てくるので、作業の
ときに便利。ひもはゆとりをもっ
て8の字形に結ぶ。茎は20cm間
隔で誘引する

4 追肥

第1花房の第1果がピンポン玉くらいで1回、
その20日後に2回目の追肥をする。化成肥
料なら1回に70~80g/m²が目安だが、
肥料が効きすぎると茎葉
が茂りすぎて果実の生育
が悪くなるので、状態を
みながらかげんする



1回目追肥
株元に

2回目追肥
肩部に溝を掘って
追肥後土をかける

5 摘心・収穫



すべてのわき芽を5cm長さのとき
につけ根からいねいに、指先でか
き取る。
支柱は第7花房を茎といっしょに摘
み取ると第6花房の上の葉が日よ
けになる。
じゅうぶんに色づいたものから収穫する

ご相談・ご要望は  ガーデックハウス 電話 079-277-5665